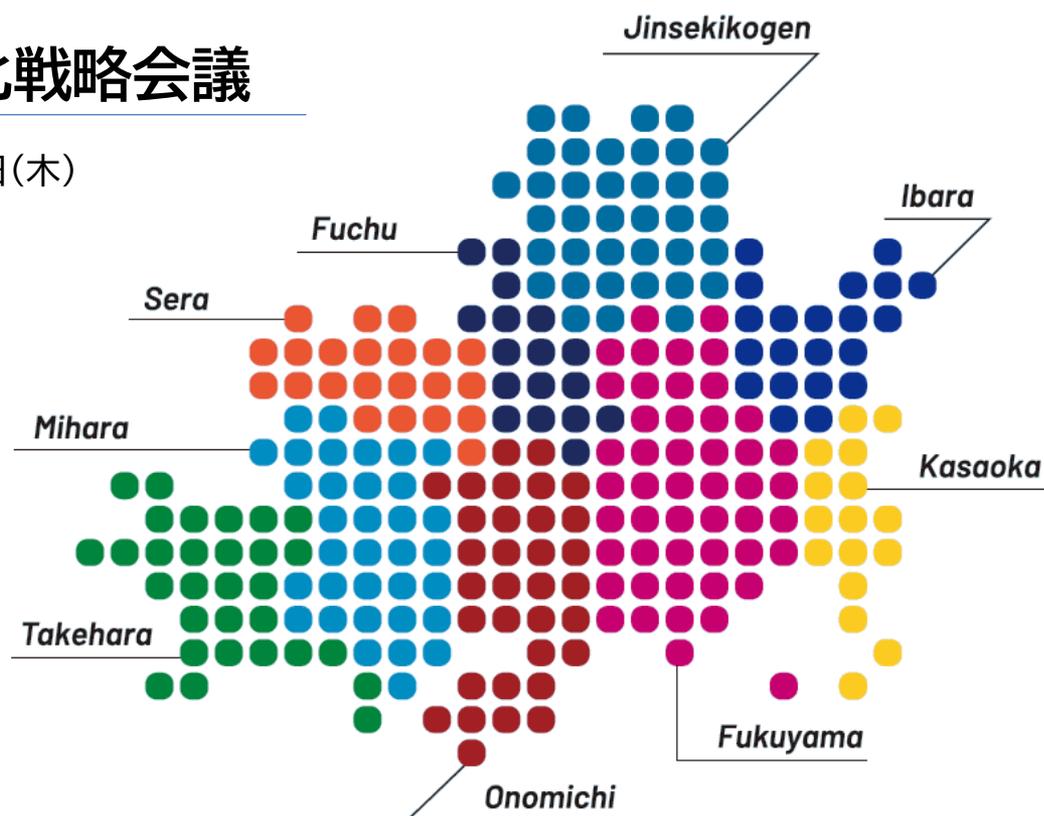




2025年度(令和7年度) 第1回 びんご圏域活性化戦略会議

2026年2月19日(木)



議 題

1 これまでの取組

2 2026年度の取組

3 その他

議 題

1 これまでの取組

(1) 第1期～第3期ビジョンの主な取組

※連携中枢都市圏構想の取組は、「経済」「都市機能」「住民サービス」の3つの柱で推進している。
各事業の後ろに該当する柱を〈経済〉〈都市〉〈住民〉と表記。

第1期ビジョン：2015～2019

第2期ビジョン：2020～2024

第3期ビジョン：2025～2029

新型コロナの影響下：2020～2022

【連携の土台づくり】

- 圏域の各市町、産学金官民が議論できる体制づくり（研究部会、各分野のワーキングの設置）
- 広島県・岡山県が参加する医療連携会議の再開

【共通する地域資源の磨き上げ】

- 備後圏域ワインプロジェクト〈経済〉
- 備中備後ジャパンデニムプロジェクト〈経済〉
- 備後フィッシュ（地魚のブランド化）〈経済〉

【単独自治体では実施が困難な事業の実現】

- 福山ビジネスサポートセンターFuku-Bizの共同利用〈経済〉
- 医療人材の確保〈住民〉
- こども発達支援センターの共同運営〈都市〉
- 福山未来エナジー（株）の設立〈住民〉

【圏域の拠点機能強化】

- 福山市民病院の機能強化〈都市〉

【新型コロナの影響下における連携推進】

- 中小企業のデジタル化支援（びんごデジタルラボ）〈経済〉
- 行政のデジタル化〈住民〉
- 医療版ワーケーションの推進〈住民〉

【連携強化による圏域全体の行政サービス向上】

- 保育所等の広域入所〈住民〉
- 救急相談センター事業（#7119）〈住民〉
- 消費生活相談の連携〈住民〉
- ふくやま環境美化センターの整備（福山市・府中市・神石高原町）〈住民〉
- 水道事業における水質管理業務の共同実施（福山市・井原市）〈住民〉

【圏域の拠点機能強化】

- 市立大学の学部新設に向けた取組〈都市〉

【民間の活動促進】

- ワイナリーなどの広がり〈経済〉
- デニムのセレクトショップ開設（地域商社）〈経済〉

【連携推進体制の強化】

- 一般国道2号福山道路・神辺水呑線整備促進期成同盟会の設立〈都市〉
- 事務局機能の強化（専任部署の設置・人事交流の開始）

【資源循環を活用した地域経済の活性化】

- 「資源循環・地域資源・脱炭素」モデル構築事業〈経済〉

【中小企業の競争力強化】

【2026年度～】

- びんごもの創り推進会議の運営〈経済〉

【医療連携の強化】

- 産科セミオープンシステムの拡充〈都市〉

【子育て支援の充実】

【2026年度～】

- スポーツ応援プロジェクト〈住民〉

【事務の共同化・施設の共同利用等】

- 水道事業の連携拡充
- 斎場の広域利用の検討

議 題

2 2026年度の取組

(1) 第3期びんご圏域ビジョン 施策体系と重点プロジェクト

重点プロジェクトにおける
2026年度、注力する取組

経済	産業	圏域を支える産業の活力向上	重点PJ (1) ● 圏域経済の好循環の促進 重点PJ (1) ● 中小企業の競争力向上 重点PJ (2) ● 圏域の強みを生かした成長産業への支援 ● 多様な人材が活躍できる職場環境づくり
	農林水産業	第一次産業の活性化	重点PJ (1) ● 6次産業化の推進 重点PJ (1) ● 地域資源の圏域内流通の促進 ● 後継人材の育成・確保 ● 市町を越えた鳥獣被害の抑制
	観光	戦略的な観光振興	重点PJ (1) ● 市町の魅力を生かした広域観光等の推進 重点PJ (1) ● インバウンド観光の推進
都市機能	高度医療	高度医療の充実・強化	重点PJ (3) ● 医療人材の確保 重点PJ (3) ● 医療連携の強化(高度医療・救急医療・周産期医療)
	都市基盤	広域的な都市基盤の整備	● 公共交通網の維持・確保 ● 幹線道路網の整備促進 ● 中心市街地の活性化等
	高等教育	高等教育機能の充実・強化	● 高度で専門的な技術支援に向けた環境整備 ● 知の拠点を活用した人材育成・情報発信の強化 重点PJ (2) ● 高校・大学・企業の連携強化
住民サービス	医療・福祉・介護サービス	医療・福祉・介護サービス等の充実	● 地域医療の充実 ● 地域包括ケアシステムの充実 ● 障がいのある人が生き生きと暮らせる環境整備
	健康づくり		● 健康づくりの推進
	出産・子育て		重点PJ (4) ● 小児救急医療体制の構築 重点PJ (4) ● 子どもを生み育てやすい環境づくりの推進
	安心・安全		重点PJ (4) ● 地域防災を担う専門人材の育成・充実 重点PJ (4) ● 災害時の対応力強化
	環境・エネルギー	暮らしを支えるネットワークの構築	● 廃棄物の広域処理体制の検討 ● 再生可能エネルギーの地産地消など脱炭素化に向けた取組の検討 ● 災害廃棄物処理体制における連携
	行政サービス		重点PJ (5) ● 事務の共同化等の検討 ● 専門人材等の確保 重点PJ (5) ● 公共施設の共同利用等の検討
	地域振興	地域資源を活用した圏域の魅力づくり	重点PJ (4) ● 多文化共生の推進 ● 定住人口等の増加に向けた情報発信・環境整備 ● 道の駅等を活用した地域活性化 ● デマンド交通等の移動手段の充実 ● 大学との連携による地域振興
	歴史・文化・教育・スポーツ		● 歴史・文化・教育の振興 ● 誰もがスポーツを楽しめる機会の創出
	圏域マネジメント	圏域マネジメント能力の強化	● 圏域全体をマネジメントできる人材の育成

① 稼ぐ力の向上プロジェクト

- ア 資源循環を活用した地域経済の活性化
- イ 中小企業の競争力強化
- ウ 広域観光の推進

② 多様な人材活躍プロジェクト

- ア 若者の地元定着の促進

③ 医療連携強化プロジェクト

- ア 医療提供体制の確保

④ 住民サービス向上プロジェクト

- ア 子育て支援の充実

⑤ 行政運営の連携強化プロジェクト

- ア 事務の共同化等
- イ 公共施設の共同利用等の検討

イ 中小企業の競争力強化

企業間ネットワークの構築

- 多様な主体が参画するびんごもの創り推進会議の運営【井原市・福山市・府中市】
 - **新**ものづくり企業と行政・金融機関等の連携を強化
地元企業とベンチャー企業のマッチングイベント開催やプラットフォームの運営など
- TSUNAGU広島【ひろぎんホールディングス ほか】
 - 地場企業とスタートアップのマッチングイベント



びんごもの創り推進会議
設立準備会
「共同宣言書署名」

【参考 2025年度実績】

(開催日)

2025年11月5日・6日開催

(来場者数)

約5,500人

(出展企業数)

約130社

(実施内容)

- ◆ 先端技術やオープンイノベーションについて学ぶ基調講演
- ◆ 地元企業とスタートアップとの出会いを創出
- ◆ 専門家セッション、スタートアッププレゼンテーションなど



- SMOフロンティア研究所備後分室との連携【県立広島大学大学院経営管理研究科(HBMS)】
 - 中小・中堅規模組織(SMO※)の経営課題解決と付加価値創出を目的にHBMSのもとに設置備後分室を開設(2025年10月) ※ Small and Medium sized Organizations
 - 中小企業のDXやICT導入に向けた課題を研究、**観光分野の研究会設置の検討**
 - 課題解決に向けた企業の内部人材を育成するプログラムを検討

売上向上、起業・創業等の支援

○ 福山ビジネスサポートセンターFuku-Biz

- 売上向上、創業支援に重点を置いた備後圏域の産業支援機関を開設し、質の高いマーケティングや販路開拓、ブランディングなどを提案
- **市町への出張相談**を実施（各市町年2回を想定）

【年度ごとの相談件数】



三原市	98件
尾道市	180件
福山市	1,398件
府中市	82件
竹原市	49件
世羅町	26件
神石高原町	19件
笠岡市	9件
井原市	20件
その他	61件

デジタル化支援

○ びんごデジタルラボ・AIビジネスキャンプ

- 企業のデジタル化の事例研究・発信やデジタル人材の育成、中小企業の伴走支援を実施
- AI活用スキルを有する人材と圏域内企業の人材交流を行うAIビジネスキャンプの開催

【参考 伴走支援】

(2025年度)
69件

福山市	46件
三原市	1件
尾道市	8件
府中市	1件
竹原市	1件
笠岡市	5件
井原市	7件

(導入事例)

- 生成AIの導入
- クラウド型ファイルサーバーの導入
- コミュニケーションツールの導入

など



※2025年12月末時点

ウ 広域観光の推進

圏域市町の観光資源の一体的なブランディング

- ガストロノミーツーリズムの推進
 - **新**備後圏域ならではの特別感を味わえる体験型観光の提供
- 周遊観光の促進
 - **拡**備後圏域の観光資源を活かしたツアーのブラッシュアップや周遊促進に向けたキャンペーンの実施
- 市町開催のイベント(ばら祭など)でのプロモーション(備後圏域のブース出展)
- 第19回日本スカウトジャンボリーの開催支援【神石高原町】
 - **新**全国のスカウトや指導者、海外から参加者が野外活動などを実施
8月4日～10日 6泊7日 参加者8,000人規模
 - **新**周辺市町で場外プログラムを開催

(場外プログラムの例)

「サイクリング」

尾道市



「カブトガニ博物館ほか」

笠岡市



「帝釈峡 神龍湖ほか」

神石高原町



など



竹原市「たけはら町並み保存地区」

② 多様な人材活躍プロジェクト

ア 若者の地元定着の促進

企業やクリエイター、高校・大学等の参画の充実

- びんごクリエイターズラボの充実
 - ・ 地方でもデザインなどクリエイティブな仕事ができるイメージを学生等に持ってもらう機会の提供
 - ・**④作品の巡回展示などの実施回数や実施場所の増**
 - ・**④出展する学生、学校、企業・クリエイターの増**

【参考 2025年度実績（主な参加者）（11月3日 開催）】

■ 学校

- | | |
|------|--|
| 高校 | ・ 福山工業高校（福山市）
・ 府中東高校（府中市）
・ 笠岡工業高校（笠岡市） |
| 大学 | ・ 尾道市立大学（尾道市）
・ 福山大学（福山市） |
| 専門学校 | ・ 穴吹ビジネス専門学校（福山市） など |

■ 企業・クリエイター

- | | |
|---------------|----------|
| ・ パンパカンパニ | （三原市） |
| ・ カメレオンワークス | （尾道市） |
| ・ 株式会社WEFT | （福山市） |
| ・ 伝統工芸株式会社 | （府中市） |
| ・ 神石高原XRスクール | （神石高原町） |
| ・ タイラーデザイン事務所 | （笠岡市） など |



- びんごキッズラボの開催
 - ・ 備後のこどもたちに科学や技術を体験する機会の提供
 - ・ (仮称)子ども未来館での体験をイメージしたイベントの開催

【参考 2025年度実績（主な内容）（11月15日 開催）】

- ・ ドローンの操縦体験
- ・ 3Dプリンターでキーホルダーづくり
- ・ プラズマボール体験

③ 医療連携強化プロジェクト

ア 医療提供体制の確保

医療人材の確保に向けた取組の拡充

- 看護職員の確保
 - びんご看護ネットによる情報発信
 - **④**高校生向け看護学校進路相談会の拡充
対象 : 備後圏域市町の一部から7市2町に拡大
開催地 : 福山市に加え、福山市以外の市町でも調整
 - 看護職を希望する学生等への出前講座の実施
 - 備後圏域内の病院に就職を希望する看護学生向けの就職相談会の開催
 - 広島県ナースセンターサテライト福山と連携した復職支援

【参考 2025年度の就職相談会(2月28日開催予定)】

出展病院 : 39病院

三原市	3
尾道市	2
福山市	29
府中市	2
竹原市	2
神石高原町	1



公立病院間等の連携

- 産科セミオープンシステムの継続
 - 笠岡市立市民病院、井原市民病院 (2025年度実績)
- 診療支援の継続
 - 笠岡市立市民病院、神石高原町立病院など (2025年度実績)

福山市民病院の機能強化

- 周産期・小児医療の強化
 - **④**周産期母子医療センター(48床)の開設
産婦人科病床の増床(20床 → 30床)と新たにNICU等(18床)を整備



完成イメージ図(2032年度 再整備完了)

将来的に総合周産期母子医療センターをめざす

④ 住民サービス向上プロジェクト

ア 子育て支援の充実

ライフステージに応じた取組の充実

出産

- 産科セミオープンシステム
- 周産期母子医療センターの開設
(2026年8月予定) など
- ネウボラセンターの相談機能の強化

産後・子育て

- こども発達支援センターの共同運営
- 保育所等の広域入所
- 病児・病後児保育の充実
- 圏域全体での保育の質の向上 など

就学

- ばらのまち福山国際音楽祭への招待
- オーケストラ福山定期への招待
- (仮称) 子ども未来館の整備等
- スポーツ応援プロジェクトの推進

- **ネウボラセンターの相談機能の強化**
 - ・ こども・若者、子育て家庭の支援拠点を設置
(こどもの遊び場、ユースセンターを併設)
 - ・ **新備後圏域の若者相談にも対応予定**
- **圏域全体での保育の質の向上**
 - ・ **拡障がい児保育など研修の広域化**
 - ・ **新カスハラ対応マニュアルの活用促進**
 - ・ 保育現場の魅力を発信するイベントの開催



- (仮称) 子ども未来館の整備等

⇒ P13

- **スポーツ応援プロジェクトの推進**
 - ・ **新産学官で連携してサポートする体制を構築**
 - ・ **新びんごライフ(HP、SNS)を活用し、備後圏域で活躍する学生等の発信**



三原市(自転車競技)



尾道市(ラグビー)



福山市(バレーボール)



府中市(サッカー)



竹原市(相撲)



世羅町(駅伝)



神石高原町(剣道)



笠岡市(マラソン)



井原市(新体操)

など

(仮称) 子ども未来館の整備等

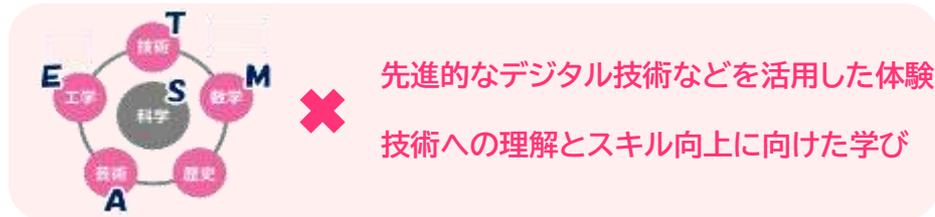
- 最新の科学技術に触れ、「発見・創造・発表」の力を育む
- 圏域の小学校高学年から中学生をメインターゲット
- 大阪・関西万博パビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」を移築

○ (仮称)子ども未来館の整備

【基本理念】

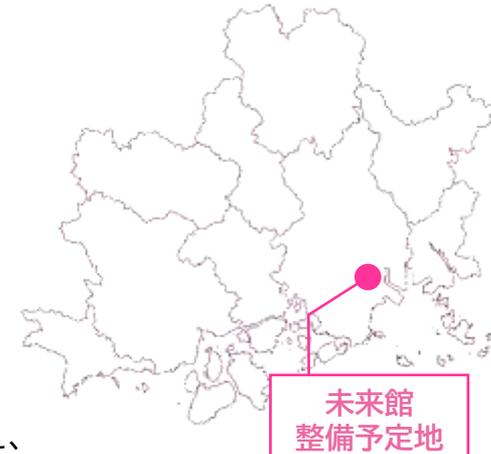
知的好奇心を喚起し、未来に向けて挑戦する心を育む

STEAM教育に未来を考える大切な要素として歴史の視点を加え、分野を設定



【事業スケジュール】

2026年度	事業者の選定、設計
2027年度以降	建築工事
2029年度	供用開始



○**新**大阪・関西万博パビリオン「いのちの遊び場 クラゲ館」の移築 (調整中)

(仮称)子ども未来館の企画、展示、活動とあわせた屋外フィールドとして活用

【移築スケジュール(案)】

2025年度	配置等検討
2026年度	設計ほか
2027年度	移築工事、供用開始



官民連携（包括連携企業からの提案）

熱中症予防

- 熱中症による救急搬送者数の減少及び熱中症に対する意識の向上に向け、備後圏域市町、各団体の代表者で熱中症対策に向け議論
- 行政、小売業(スーパー・コンビニ等)、報道(テレビ・ラジオ等)などと連携し、熱中症予防啓発に向けた取組を実施

【スケジュール(案)】

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
		●キックオフ(取組の実施表明)					●取組振り返り
企業・団体等との調整			取組の実施				

【参考 大分都市広域圏における実績(2025年度)】

■ 取組結果

参加団体 38団体 (下記は主な参加団体)

行政 大分都市広域圏 7市1町
 (大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町)

民間 小売(イオン九州株式会社・株式会社イズミ など)
 報道(株式会社大分放送・株式会社エフエム大分 など)
 その他、交通事業者、金融機関、郵便など

■ 啓発の取組事例

行政



市民向けの情報発信



高齢者向け健康教育

民間事業者



商材の拡充・標語コンテスト



クーリングシェルターの設置

救急搬送の推移

熱中症救急搬送者数(5月~9月)



熱中症搬送年齢別の割合(5月~9月)

